

会員生協 専務理事・組織委員長 各位

全国大学生生活協同組合連合会関西北陸ブロック
社会的課題推進委員長 前田 喜史
(大阪経済大学生協専務理事)
全国大学生生活協同組合連合会関西北陸ブロック
学生委員長 浦田 行紘

関西北陸ブロック

「2024年度社会的課題推進委員会」メンバー募集案内

1. 設置趣旨

近年、社会的課題は組合員の生活にとって身近なものとなりつつあります。本年の1月1日には、令和6年能登半島地震が起きました。また長年、南海トラフ地震について警鐘が鳴らされており、地震や津波などの災害に対する注目が集まり、防災・減災に関しての意識が高まっています。また最近、店舗・食堂にてリ・リパックを用いたお弁当の販売がされており、ごみ削減と環境を守るための取り組みが組合員の身近なところで増えてきています。国際的な問題では、ウクライナ侵攻やイスラエルでの紛争など平和を揺るがす問題も起きており、平和について考える機会が多くあります。そのほか、若者の投票率の低迷やLGBTQ+などが大きく取り上げられています。

私たち組合員の一人一人は社会を構成する一員であり、組合員自身が社会的課題について幅広く知り、考え、取り組みを広める必要があると考えます。しかし、関西北陸ブロックの組合員の中には「大学生協で社会的課題に取り組む意義がわからない」、「社会的課題に取り組んでいる事例が少なく行動を起こしづらい」という現状があります。参加者の自大学への持ち帰りや組合員への発信によって組合員のためになる社会的課題推進委員会の開催を通し、社会的課題に目を向け、交流し、行動する機会につなげていきたいと考えています。大学生協として社会的課題に取り組む意義を理解し、会員生協の学びとして活動を活発にし、そこから取り組みを盛んにすることを目指します。

以上の理由から、2024年度社会的課題推進委員会を設置します。

2. 社会的課題推進委員会の立ち位置

設置趣旨で述べたように、社会全体で社会的課題に取り組む意義が拡大しています。大学生協でも、組合員に対して、社会的課題に触れ、考え、行動できる機会を作ることが求められています。しかし、各会員生協では「大学生協で取り組む意義」がわからないという声や、事例がなく行動を起こしづらいという現状がたびたび聞かれます。その現状を打破するために、社会的課題推進委員会は、関西北陸ブロック全体を見る「社会班」としての立ち位置になり、そこで大学生協が社会的課題に取り組んでいることを組合員にアピールできる提案、そして大規模から小規模までの会員生協のできる取り組みを考え、各会員生協に発信します。そして、各会員生協が社会的課題に関する新たな活動を生み出すための一助となることを目指します。

3. 社会的課題推進委員会の目的、推進委員の達成目標

【社会的課題推進委員会の目的】

- 推進委員会の活動を通して、ブロック全体へ社会的課題の取り組みを推進する。
- 大学生協として社会的課題に取り組む意義を理解してもらい、社会的課題への取り組みを積極的に行うきっかけを作る。
- 社会的課題について学び、自分事として捉え、社会的課題について考え、交流する場を作る。
- 推進委員会内での学びや交流を通じて、自大学への取り組みや活動を広げ、促進できるようにする。
- 推進委員会での学びや社会的課題に関する発信を行い、大学生協へ広げる。

【推進委員の達成目標】

関西北陸ブロック社会的課題内局は、各会員生協の社会的課題の取り組み状況について多様な実態があると捉えています。また、その実態は大きく2つのタイプに分けられると考えます。

そのタイプとは、意欲をもって先進的な取り組みを行っている会員生協（タイプA）と前例がないため関心をもっていても取り組むことが難しい会員生協（タイプB）です。2024年度社会的課題推進委員会における学生委員は、この2つのタイプそれぞれをターゲットにします。

また、院生委員会からの募集も行います。その上で、それぞれに以下の達成目標を掲げます。

(1) タイプA

- 既にある知識を活かし、他者との交流を通じて、アウトプットを重視した活動を行う。
- 自大学や昨年度までの社会的課題推進委員会での経験をもとに、より特化した学びをする。
- 自大学に持ち帰り、組合員全体が社会的課題に意識を持ってもらうような取り組みを推進する。

(2) タイプB

- 推進委員会でのインプットをもとに、学びを深め、興味の幅を広げる。
- 社会的課題に関する学びを、自分事として捉えられるようになる。
- 推進委員会で得られた学びや知識を、自大学に持ち帰り、組合員の興味・関心を引き出す。

(3) 院生委員会

- 推進委員会での学びをブロック院生委員会に持ち帰り、大学院生組合員にも社会的課題の興味・関心の輪を広げる。
- 推進委員会での学びを通してブロック院生委員会の視点から、大学院生の生活を良くする。

4. 募集要項

【主催】

全国大学生生活協同組合連合会関西北陸ブロック

(主管：関西北陸ブロック学生事務局社会的課題内局)

【募集対象者】

1. 各会員生協の組織委員会に属する組合員
2. 各会員生協の職員
3. そのほか各会員生協専務理事が認めるもの

※オブザーバー参加も歓迎します。毎回専務理事もしくは業務責任者の了承と学生事務局への連絡をお願いします。(これまでの社会的課題の活動や知識の有無は問いません。一緒に頑張っていきましょう！)

【任期】

2024年4月～2025年1月

【活動予定】

開催形態：対面またはオンライン（初回は対面予定）

<関西北陸ブロック社会的課題推進委員会活動日程>

	日程	時間	内容
第1回	4月26日(金)	19:00-21:00	自己紹介/社会的課題推進委員会とは/リ・リパック推進について
第2回	5月21日(火)	19:00-21:00	テーマ別セッション①
第3回	6月13日(木)	19:00-21:00	テーマ別セッション②
第4回	7月17日(水)	19:00-21:00	消費者教育タスクチームとの交流会
第5回	9月27日(金)	19:00-21:00	フィールドワーク振り返り/テーマ別セッション③
第6回	10月15日 (火)	19:00-21:00	テーマ別セッション④/ブロック大会に向けて
第7回	11月14日 (木)	19:00-21:00	ブロック大会に向けて
第8回	12月20日 (金)	19:00-21:00	ブロック大会振り返り/テーマ別セッション⑤
第9回	1月15日(水)	19:00-21:00	年間総括

※1 必要に応じフィールドワークなどの体験学習の機会を設けることもあります。

※2 開催日時、内容などは変更する場合があります。

24年度社会的課題推進委員会では「環境」「防災・減災」「国際・平和」の3つのテーマを取り扱う予定です。お申し込みの際に第2希望までお選びください。6月13日（第3回開催）までは変更も可とします。学生事務局までお声がけください。それぞれのテーマに分かれて、内容を深掘りします。

【運営体制】

社会的課題推進委員会委員長 前田 喜史（大阪経済大学生協専務理事）

社会的課題推進委員会副委員長 米田 早希（2024年度関西北陸ブロック学生事務局）

社会的課題推進委員会事務局長 石渡 文剛（2024年度関西北陸ブロック学生事務局）

5. 事前交流会について

【目的】

社会的課題への興味を持ち、社会的課題推進委員会へ参加するきっかけとする。

実際に体験を行うことで社会的課題推進委員会の認識を学生委員等と学生事務局の思いをすり合わせる。

【内容】

- ・大学生にとって身近な社会的課題について紹介をする。
- ・事前に用意した社会的課題の内容で社会的課題推進委員会の計二回体験を行う。

【日時】

日時：2024年3月12日（火）16：00～19：00

場所：Zoom

6. 参加申し込みに関して

【申込締切】

事前交流会：2024年 **3月10日(日)23：59**

社会的課題推進委員会：2024年 **3月31日(日)23：59**

【申込方法】

社会的課題推進委員会は、Web (https://secure.univcoop.or.jp/seminar_kansai-hokuriku/) での申込受付となります。

※パスワードは会員ごとに配布されているものを使用します。専務理事もしくは業務責任者の職員に確認してください。

※必ず専務理事もしくは業務責任者と相談し、参加について確認した上で申込手続きを行ってください。

※申込方法・パスワードが分からない場合は、本委員会事務局長：石渡（Ishiwata.Fumitaka@univ.coop）までお問合せください。

また、事前交流会は Form (<https://forms.office.com/r/ncgMxwAk7E>) での申し込みになります。

7. 個人情報取り扱いについて

社会的課題推進委員会（以下、本委員会）の参加申込にあたって当会にご提供いただく個人情報は、下記の範囲で取扱いますので、予めご了解ください。

1. 個人情報の利用目的

ご提供いただく個人情報は、本委員会の企画実施および諸連絡のためにのみに利用します。

2. 個人情報の第三者提供

①ご提供いただく個人情報のうち、保険加入および宿泊手配のために必要な情報を保険会社および宿泊先へ提供します。

②本委員会運営のため参加者名簿を参加者に配布します。参加者名簿には氏名、大学名、学年が記載されますが、掲載を希望しない場合はブロック事務局へ事前にご連絡ください。また、本委員会終了時に回収しませんので適切な廃棄をお願いします。

③本委員会中に記入する感想文（アンケート）は、本委員会事務局での企画の振り返り、成果確認のために利用し、必要に応じて会員生協専務理事に提供します。

④本委員会の記録を残すため、会議中の参加者の様子を写真または動画によって撮影し、関係者へ提供する場合があります。

3. 個人情報の委託

当会はお預かりした個人情報を当会の基準に基づいて委託する場合があります。

4. 個人情報の開示・削除・訂正等の請求

①申込者本人は、当会に対して自己に関する個人情報を開示するよう請求することができます。

②当会の保有する本人の個人情報に誤りや変更があった場合は訂正、追加、削除を請求できます。

③申込者本人は、当会に対して自己に関する個人情報の第三者への提供の停止を請求できます。

5. お問い合わせ窓口

個人情報の利用目的の通知・開示・訂正等・利用停止等のご請求、その他ご不明な点につきましては下記までご連絡ください。

全国大学生協同組合連合会 個人情報保護管理者 TEL : 06-7659-9800 FAX : 06-6395-3112 E-Mail : Imamura.Naho@univ.coop 担当：ブロック事務局長／今村 管理部長 連絡先は上記窓口と同じ

以上。

8. その他連絡

【ブロックホームページ】

発信された開催要項・携行資料などは、ブロックホームページ『Ksnet』（<https://ksnet.u-coop.net/>）からもご覧いただけます。

【2024 年度社会的課題推進委員会に関するお問い合わせ先】

全国大学生協連関西北陸ブロック学生事務局
〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原 2-7-15 大学生協大阪会館 5F
TEL : 06-7659-9800 MAIL : Ishiwata.Fumitaka@univ.coop（石渡）